



ありがとうございます。
生まれました！

もう、何から伝えたら良いのだろう…。
娘が母になる瞬間に立ち会えたこと、これは神秘的な瞬間でした。

11/28、PM11:10 破水。陣痛なし。
PM11:50 大橋先生、自宅に到着！
「まあ、寝て待と一か。」…そういうもんか。
11/29、AM4:10 陣痛来た来た!!そろそろ行こか。
AM5:30 中村産婦人科に到着。
AM8:00 松元先生もにこやかに到着。
こんな感じで、大橋先生がずーっと一緒。



待ちに待った陣痛なのに、
莉歩「もう、陣痛来なくていい…」
大橋先生「それは無理だねー(笑)」

莉歩「死んでしまう？」
大橋「誰が？赤ちゃんが？」
莉歩「莉歩が！」
皆、爆笑！「死なない！」

そんなこんながありながら、部屋の照明が落とされ…



お待たせ致しました！
さん☀SUN-BABY 第2号！
平成27年11月29日(日)
午前10時10分、2,770g！
とっても元気な女の子。
私が娘を抱え、娘は私の手を握りしめ、自然の流れに委ねての出産でした。

あんなに痛かったのに、赤ちゃんが生まれた瞬間、「ルナちゃん、よくがんばったね」が、莉歩の第一声。そして、「かわいい。かわいい。」って。娘は母になってました。

大橋先生や松元先生に「ありがとう」が言えたのは、しばらく経ってから。大橋先生、満足そう。なぜなら、「お母さんが自分の力で産むんです。産ませてもらったんじゃないかなったら、それがあたりまえ。」だって。母子ともに本当ががんばったこと、そして、何よりも無事に生まれてくれたこと、出会えた奇跡と感動と、一度に体験しすぎて夢の中にいるみたいで、そこから現実に戻った時に「ありがとうございました」でした。



この日の夜、娘に聞きました。
「幸せなお産だった？」
娘の応えは、
「幸せ以外の何物でもない！」
そして、「この子のお産の時には、私もお母さんみたいにしていあげたい。」って。

12/1、さん☀SUN 助産院に転院しました。
紗和ちゃんママも来てくれて、この話をしたら、「私も紗和ちゃんのお産に立ち会いたいです。目指せ！田上真由美で頑張ります！」だって(笑)